

令和5年度 環境保全計画書

株式会社 J-オイルミルズ神戸工場

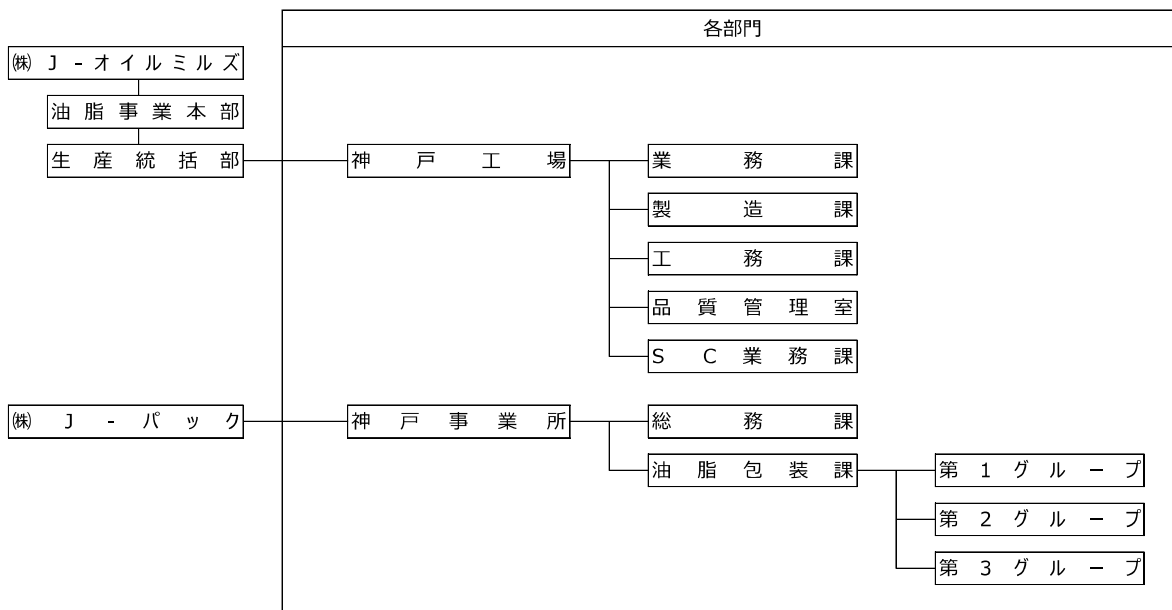
1. 環境保全に関する基本方針（基本理念）

私たち J-オイルミルズグループは、目指すべき未来『Joy for Life 食で未来によるこびを』を実現するため、人間尊重を基本として多様なステークホルダーと適切に協働しながら、地球環境への負荷軽減と持続可能な循環型社会の実現に貢献していきます。

また、当社神戸工場は、J-オイルミルズグループ環境経営理念に基づき、環境方針を以下の通り定めます。

- 1) 環境目標を経済的・技術的に可能な範囲で設定し、定期的に見直しを行い、環境の継続的な改善と汚染の予防に努めます。
- 2) 関連する環境法令、地域協定、その他の環境に関する規則及びその他の要求事項を順守し、環境保全に努め社会的責任を果たしていきます。
- 3) 環境マネジメントシステム ISO14001 に基づき、環境改善活動を継続的におこないます。
- 4) 環境負荷の極小化を追求します。限りある地球資源を大切に、省資源・省エネルギーに取り組むとともに、併せて CO2 排出量の低減に努めます。
- 5) 地域住民の視点に立った事業所を目指し、顧客、生活者や地域とつながりともに発展します。
- 6) 多様なステークホルダーとの適切な協働を推進すると共に、体系的な教育と啓発を行い環境目的の実現を目指します。

2. 環境保全に関する組織の現況



3. 重点取り組み目標・計画

令和5年度の重点目標・計画

- ① **目標** 産業廃棄物の削減
取組内容 産業廃棄物の分別と有価物化の比率向上による削減
- ② **目標** CO2 排出量の削減
取組内容 エネルギー使用施策の検討と実施（節電・省エネ等）、生産効率の向上

4. 公害防止対策に係る計画

ア. 公害防止対策の目標及び目標値

	目 標
大気汚染防止対策	◆大気汚染防止法、大気汚染防止法第4条第1項の排出基準に関する条例（兵庫県条例）及び環境の保全と創造に関する（兵庫県条例）等の法令の規定を遵守する。 神戸工場は、該当する設備がなく、対象外。
水質汚濁防止法	◆水質汚濁防止法、「水質汚濁防止法第3条第1項の排水基準に関する条例（兵庫県条例）及び環境の保全と創造に関する（兵庫県条例）」等の法令の規定を遵守する。 神戸工場は、該当する設備がなく、対象外。 甲南ユーティリティ株式会社が、管理処理。（4工区地域）
悪臭防止対策	◆「悪臭防止法」及び「環境の保全と創造に関する条例（兵庫県条例）」に定める基準を遵守する。さらに、神戸市悪臭防止暫定指導細目の目標値を遵守する。
産業廃棄物対策	◆廃棄物の処理及び清掃に関する法律等の法令の規制を遵守し、廃棄物の適正処理を行う。これにより、環境汚染の未然防止に努める。 ◆廃棄物の再利用を促進することで、削減する。

イ. 目標達成のために講ずる措置・対策

目標項目		目標達成のために講ずる措置
大気汚染防止対策	ばい煙の排出規制の遵守	<p>◆ボイラの適正な維持管理を努める。</p> <p>神戸工場は、該当する設備がなく、対象外。</p>
水質汚濁防止対策	排出水の水質管理及び汚濁負荷の総量管理	<p>◆排水処理施設の適正な維持管理に努める。</p> <p>神戸工場は、該当する設備がなく、対象外。 甲南ユーティリティ株式会社が、管理処理。</p>
悪臭防止対策	悪臭の防止および法令規制の遵守	<p>◆「悪臭防止法」及び「環境の保全と創造に関する条例（兵庫県条例）」に定める基準を遵守する。 さらに、神戸市悪臭防止暫定指導細目の目標値を遵守する。</p> <p>◆定期的な計測と設備維持管理を行う。</p>
産業廃棄物対策	廃棄物の処理及び清掃に関する法律などの法令の規制を遵守	<p>◆産業廃棄物管理票（マニフェスト）制度、廃棄物の保管・処分基準を遵守し、法定の記録・報告を実施する。</p>
	廃棄物の発生抑制・再利用	<p>◆産業廃棄物の再資源化及び減量化に関する処理計画を策定し、適切に市へ報告を行う。</p> <p>◆廃棄物の再利用を促進することで、削減する。</p>

5. 地球温暖化対策に係る計画

ア. 前年度の電気・燃料等の使用量及び今年度使用予定量

活動の区分	燃料の種類	単位 発熱量 (GJ)	2022年度 使用量	2023年度 使用予定	単位	換算 係数	CO2 排出量(t)	
							2022年度 実績	2023年度 予定
燃料の 使用	都市ガス	45.0	945	929	千 N m ³	0.0136	2,121	2,085
	その他	—	—	—	—	—	—	—
電気事業者からの供給 電力（関西電力）		—	27,200	26,733	千 kWh	0.28*	7,616	7,485
電気事業者からの供給 電力（一般企業**）		—	0	0	同上	0.257	0	0
熱供給事業者**からの 供給熱利用（10k 蒸気換 算）		—	321,643	316,120	蒸気 t	0.0117	3,838	3,772
合計		—	—	—	—	—	13,575	13,342

* 係数は、神戸市の CO₂ 排出係数 0.28 を使用

** 電気事業者からの電力供給（一般企業）及び熱供給事業者・・・甲南ユーティリティ株式会社
2019 年以降は、関西電力のみの供給になります。

イ. 基準年度及び前年度の二酸化炭素排出量、今年度の二酸化炭素排出削減目標

	排出量		削減目標	削減率 (%)
	基準年度 (2013 年度)	前年度 (2022 年度)	今年度 (2023 年度)	今年度 (前年対比減)
二酸化炭素 (t)	23,426	13,575	13,342	2

ウ. 目標達成のために講ずる措置・対策

措置の区分	具体的対策	削減目標
エネルギー 使用の合理化	搾油・精製工程における省エネプロジェクト計画の実行	CO ₂ 排出量（原単位） 2030 年までに 2013 年度比の 50%削減
	甲南ユーティリティ株式会社から バイオマス燃料を使った蒸気の購入	
	放熱箇所の改修によるロス削減	
	製造工程・充填工場のコンプレッサー 省電力	2050 年までに CO ₂ 排出実質ゼロ
	室内温度管理適正化	徹底による電力使用量削減
	休み時間等の消灯徹底	
	照明の LED 化	

6. 公害防止対策以外の環境保全に係る計画

	分野	項目	目標
1	産業廃棄物の再資源化推進	再資源化率向上を目指す	99.99%以上
2	自動車対策	ハイブリット社用車の継続保有	2台
3	従業員教育	環境保全に関する社員集合教育と各部門での教育 環境委員会等での取組み	100人/年 毎月実施
4	地域社会への参画	工区共同による清掃活動 事業所周辺の清掃活動	1回/月 1回/年

以上